



推しの本 ⑩

コンビニオーナーぎりぎり日記

仁科充乃 (著)
フォレスト出版

シリーズ累計56万部突破!
ベストセラー。
日記シリーズ最新刊!
30代でフランチャイズ
オーナーとなり、以降
30年間にわたってコン
ビニの最前線で奮闘す
る著者による、怒りと
悲哀と笑いの記録。

「365日24時間、気の休まらない仕事」

本書にかかれているのはすべてコンビニオーナーとしての30年間で実際に私が体験したことである。

●もくじの一部をちょっとだけ紹介します●

まえがき 本日で1057連勤

- ヤクザの忘れ物 : 助けて駐在さん
- コンビニの長い一日 : 仕事は続くよどこまでも
- 万引き : 警察はまだ来ない
- 職場体験学習 : 生徒たちの熱い眼差し
- 「働くかせてください」: ロスジェネ世代の厳しさ
- コンビニバイトくらい… : 「ラルク、どう取る?」
- 「コンビニ会計」の仕組み : 廃棄ロスはつらいよ
- 立てこもり事件 : 総勢10名のてんやわんや
- 武勇伝 : 顔面蒼白店長のカタキ
- 金髪青年の「はい」: 心に染みた言葉
- 「店長」昇格 : 一生の記念日
- 未広がり : コンビニがひしめいている
- ピンクの前髪 : 還暦記念にやってやる
- 生かさず、殺さず : ついに契約満了

中村寿子さんの『暮らしを科学する』No.157

—米主食のお米は国産で!—

2024年から、米の高値と不足が続き、アメリカ産や台湾産などの輸入米が沢山スーパーに並びました。与党は、日米貿易合意に従いアメリカ産米を現在よりさらに75%増やすとのこと。農民連食品分析センター(農家と市民出資の民営検査機関)では、「輸入米の残留農薬が心配だ」という多くの声に答えて、輸入米の鮮度と残留農薬検査を実施しました。



調査対象は、アメリカと国産のブレンド米1件、アメリカ産1件、ベトナム産2件、台湾産1件の検査です。今回の農薬検査結果では、アジア圏からの輸入米の検出が目立ちました。

検出された農薬の一部には、ピリミホスメチルとテブコナゾールという日本国内で承認されていない農薬や、米に使用が認められない農薬も含まれます。

輸入作物は、長距離・長時間の貯蔵と長距離輸送対応で、防カビ、防腐、殺虫など、品質維持の農薬の収穫後散布を認めています。国産米とは異なる基準で栽培、流通するお米。大切な主食は安全な国産で!そのため農家を守り、若い農家担い手を育てる政策が求められます。

長谷川テル著作集 中国で反戦活動をしたエスペランチスト 長谷川テル研究会編 (三和書籍 7150円)



時の体制に抗った人物の名は、よほどの著名人や特殊な例を除き、表の歴史に刻まれることはない。女性であり、主張や批判が本質をついたものであればなおさらだ。その典型とも言えるのが長谷川テル(1912~47)ではないだろうか。中国人男性と結婚して25歳で中国に渡った。「熱い血を誤って流さないでください。皆さんの敵は海を隔てたこの地にはいないのです」。こんな言葉で、中国侵略を進める日本軍に向けて反戦放送を流した。さらにエスペラント語を駆使し、軍国主義を批判する文

章を世界に発信。海をはさんで祖国の暴走を強く戒め、反戦平和を訴え続けた。本書では、テルが中国での活動や思いの書籍などを網羅。中国語、エスペラント語に通じた研究者が改めて著作の翻訳、点検収録した。冒頭にはテルの生い立ちや思想形成過程に関する解説も盛り込んでいる。社会が歪んでいく時、どう抗い、声を上げていくのか。隣国との関係が揺らぐ今、79年前に死没したテルの言葉に学ぶ意味は大きい。(鶴) 1/17 毎日新聞

お雛さま川柳 ◆猫の手が女官を襲い寝床得る ◆わが家には女はいないパパ怒る ◆白酒も菱餅. あられもバイキング ◆三人の官女に紛れる縫いぐるみ ◆ひなまつり白酒あるよ栄養素 ◆髪の毛が毎日伸びる雛人形 ◆雛祭りいちばんはしゃぐおばあちゃん ◆真夜中にこっそり動く雛人形 ◆雛祭り参加しているおかまちゃん ◆デバ地下もさくらさくらの雛祭り 手袋川柳 ◆手袋のぐあい空気をつかんで見 ◆手袋に手袋を入れ今日も無事 ◆手袋を今年も選ぶ隠し ◆手袋でまさぐる胸や人の妻 ◆道路には何故手袋が落ちている ◆覚悟して道に落ちてる手袋よ